

ぱすてるRIBBON



～今月のぱすてるリボン～

- ・クリスマス展示発表会2018～30周年記念展のご案内
- ・夏期特別講習2018の様子 ・冬期特別講習2018のご案内
- ・秋号の「のぞいてみよう！」 ・生徒さんの作品 ほか

夏期特別講習2018 生徒さんの作品



6さい 女子
「おはなをもっているわたし」



小学1年生 女子
「ひみつのおはなし
をしていることり」



小学2年生 女子
「ヒマワリとワレモコウ」



小学2年生 女子
「ヒマワリとワレモコウ」



小学3年生 女子
「夏の花」



小学3年生 女子
「ピンとパプリカ」



小学5年生 女子
「イタリアンレストラン」



小学5年生 女子
「パントンタッチ」

クリスマス展示発表会2018～30周年記念展のご案内

今年も恒例となっておりますクリスマス展示発表会を12月に開催させて頂くこととなりました。今年は、昨年に引き続きギャラリー大通美術館で行います。中心街から近いので気軽にお越し頂けると思います。

今年は開室満30周年となり、気持ちも新たにこれまで以上に皆様にご満足して頂けるよう、スタッフ総力で準備を進めております。生徒の皆様には、今年一年間の力作、傑作を1点でも多く展示して頂きたいと願っております。皆様のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

★会場ギャラリー大通美術館

住所：札幌市中央区大通西5丁目11大五ビル

★日時 12月19日(水)、20日(木)、21日(金)...

10:00～18:00

○最終日 12月22日(土)...

10:00～13:50

13:50頃 閉展のあいさつをさせていただきます。

(同時に搬出方法をご案内致します。)

14:00～14:30 現地にて作品返却します。

(作品を入れる袋等をお持ちください。)

※作品返却についてのお知らせ

○12月22日(土) 14:00～14:30ギャラリー大通美術館にて、すべての作品をお返し致します。当日ご都合がつかない場合は、後日、教室でレッスン終了時にお返し致します。どちらの場合も作品を入れる袋等を必ずお持ちくださりますよう宜しくお願い申し上げます。(12月22日の13:50頃に閉展の挨拶を行ないます。その際、搬出についての手順のご案内をさせていただきます。)

○返却を宅配ご希望の方は、お申し出ください。申込伝票をお渡します。(作品の大きさ、数、ワレ物等、種類により料金が異なります。)(作品によっては、梱包代がかかる場合があります。)(配達日は12月22日(土)の夜のお届けとなります。(天候などにより、翌日になる場合がございます。)(リボンハウス絵画教室指定の赤帽業者となります。)(料金は、担当講師までお尋ねください。)

○返却方法を「額縁のお預かり票」または、「額縁お申込み用紙」の返却方法の欄に○印をつけてください。尚、返却方法を変更される場合は、必ず22日の午前中までにご連絡願います。

～お申し込み期限12月9日(日)～

★展示会参加費 4,860円(税込み)

冬期特別講習2018各コースに4レッスン以上、

12月9日(日)までにお申し込みの方には

参加費を無料サービスさせていただきます。

(クリスマス展示会は全員のご参加となっております。)

展示額装に関するお知らせ

展示会での作品展示にあたり、昨年までと同様に、作品を額装して頂くことになっております。(油彩・アクリル画・パステル画は必須。水彩画・デッサン画は任意です。額装されない水彩画、デッサン画は台紙に貼り付けて展示します。)どうぞご理解、ご協力を宜しくお願い申し上げます。作品のサイズ等をよくご確認の上、御用意してください。

当教室でも、額縁を多数取り扱っております。額縁の金額については担当講師にお尋ねください。(額装手数料は額の代金に含まれております。)ご自宅よりお持ち込み頂く場合は、作品を一旦お持ち帰りして頂き、額装し、展示できる状態にして12月9日(日)までに、教室にお持ちください。(特に額裏側にぶらさげる為の紐、またはフックが正しい位置についているか必ずご確認ください。一部、展示に不向きな額もございます。)必ず額縁専用の保管ダンボールケースに入れてお持ちください。

詳しくは、「リボンハウス絵画教室クリスマス展示発表会2018～30周年記念展での展示作品額装に関するお知らせ」をご覧ください。

クリスマス展示会に向けての制作について

9月のレッスンより、展示会に向けての制作をして頂いております。幼児・小学生コースでは、毎年恒例のアクリル画「生きものたち」を描いております。完成後には「自画像」に取り組みで頂いております。一般・受験コースの皆さんも油絵、水彩、アクリル画、デッサン等、各自のテーマで制作をして頂いております。

★色紙画制作

毎年恒例となっております色紙画制作。来年2019年の目標を絵とことばで描いて頂きます。(全教室の生徒さん全員参加とさせていただきます。)

★名画のぬりえ

毎年恒例のデザインぬり絵です。下絵は今年の夏に道立近代美術館で開催されました企画展「東京富士美術館～日本の美百花繚乱展」での代表作品、葛飾北斎の浮世絵版画です。(全教室の生徒さん全員参加とさせていただきます。)

★紙粘土サンタさん・オーナメント・サンタハウス等

大通教室とイオン札幌平岡教室の幼児・小学生の生徒さんを対象に、毎年恒例のクリスマスにちなんだ造形を行います。紙粘土・工作・色紙画制作代として、材料代648円を合わせてお持ちください。

★2019年 オリジナルアートカレンダー

生徒の皆様が描きました絵画やデザインをプリント印刷した2019年のオリジナルカレンダーを展示会で展示させていただきます。その為、制作代918円を集めさせていただきます。(全教室の生徒さん全員参加とさせていただきます。)(テーマは「自分の大切な宝物」です。ご参加、ご協力を宜しく申し上げます。複数お申し込みも出来ます。年末のプレゼントに是非、ご活用してください。

夏期特別講習2018

ご参加ありがとうございました

2018年7月20日(金)～2018年8月19日(日)までの期間、大通教室にて夏期特別講習を行いました。今回もたくさんのご参加を頂きまして、誠にありがとうございました。

Aコース「2才児60分・3才児～新年少組90分 ・園児150分・小学生自由研究150分コース」

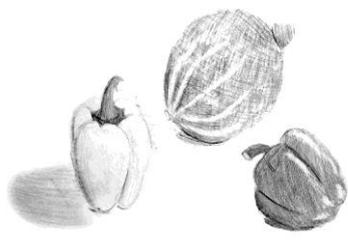
(講師：平塚花穂)

今年はとっても暑い日が続きましたが、みなさん夏期講習頑張りましたね！BOXアートでは、それぞれ箱に入れたい虫や魚を紙粘土で作って色を塗り、装飾した箱に並べましたね。ビーズでデコレーションをしたキラキラビスケット、蓋を開けたら飛んで出てきそうな本物そっくりな昆虫、、、生徒さんの想像力にはいつも感動させられます。そして今回少し難しかったのがスタンドグラス。なぞり書き用のペンが思うように使いこなせなくて大変だったと思いますが、みなさんなんとか乗り越えましたね。窓辺に飾るととってもキレイなインテリアになります。絵本制作やジグソーパズルも毎回好評です。そして、前回よりぐっとレベルアップした生徒さんもたくさんいらっしゃいましたね。どれも世界に一つしかない大切な作品になったと思います。

Bコース「中学生からの美術の基本コース」

(講師：岩田美香)

小学5年生から中学3年生までのご参加があり、毎日デッサンや透明水彩画、デザインを中心に制作をして頂きました。中学生さんのほとんどが、中学美術科の授業対策をご希望されました。特に手のクロッキーデッサンの制作が多かったです。様々なポーズで熱心にデッサンしてくださいました。各中学校によって、ポーズや描き方、制作時間など違うので、よく理解して苦手なところを克服して頂けるよう学んで頂きました。どの受講生も1レッスン毎にどんどん上達していただき、大変嬉しかったです。デザインの制作も絵文字デザインや一点透図法など様々でした。特に塗り方やグラデーションの配色のバランスをしっかりと学んで頂きました。小学生さんも、静物デッサンや透明水彩画を夏のモチーフを中心に毎回描いて頂きました。かなりのレベルの高さで一般コースの大人の生徒さんも驚くほどの完成度となり、自信につながりました。ご参加頂きましたたくさんの小中学生さんに心よりお礼を申し上げます



夏期特別講習
「中学生からの
美術の基本コース」
小学6年生 女子
「八百屋の忘れ物」

Bコース「園児・小学生クラス 絵画の基本特別コース」

(講師：奥村公恵)

1. 「ずこうの基本コース」
 - ① 水彩絵の具の扱い方を葡萄の粒の一つ一つににじみ、かすれ、ぼかし等を学び作品にしました。
 - ② 夏の花ヒマワリ等をモチーフに鉛筆で下描き、絵の具を製作しました。
 - ③ 人物(自画像)を描きました。
2. 「デッサンの基本コース」
 - ① コリンキー、レモン、林檎、パプリカと瓶を観察し描きました。
 - ② 一回目の続き、終了後夏の花、ユリ等をモチーフに描いていました。
 - ③ 夏の花を仕上げました。
3. 「透明水彩の基本コース」

透明水彩絵の具の使用方法を学びました。絵の具を固形に乾燥したところに水を加え混色し描いていきます。

 - ① 果物、林檎、レモン、コリンキー、パプリカから選び鉛筆で下描き後着色しました。
 - ② 花、ヒマワリ、ユリ等と瓶等から選び鉛筆で下描き後、着色しました。
 - ③ 鉄製品等を入れ表現の違いを観察し制作しました。
4. 「デザインの基本コース」
 - ① デザイン用の作図用の道具、アクリル絵の具の使用方法を学び平面構成をします。
 - ② 画用紙に作図します。画面の分割、色の組み合わせを選び下絵の制作。
 - ③ 画面の彩色する周辺にマスキングテープを使い、平面構成デザインを仕上げました。
5. 「美術ステップアップコース」
 - ① デッサンをしました。鉛筆の持ち方、線の引き方、トーンのつけ方を学び、瓶、リンゴやレモンを観察し描きました。
 - ② デッサンの終了した方は、夏の花を観察し、透明水彩絵の具を使い静物の制作となりました。
 - ③ アクリル絵の具を使い平面構成の制作でした。夏のイメージに合わせ色を選び画面を分割し、塗分け仕上げました。

どのコースも初めて扱う道具や描き方だったので、一日目はゆっくり制作となりましたが、二日目、三日目は、しっかり仕上げていました。絵画は経験が多いほど、完成度が上がりますので、引き続き継続して参加していただくと力が付きます。またの受講をお待ちしています。

Sコース「受験・特別コース」

(講師：岩田美香)

美術系大学や高校に向けて、毎日課題に取り組んで頂きました。石膏像のデッサンをはじめ、静物デッサン、平面構成デザイン、立体構成デザインなど基本から応用まで、技術や個性、志望校の難易度に合わせて制作をして頂きました。8月のはじめ頃までは、毎日とても蒸し暑く、朝から夕方までの講習で、受験生が夏バテや熱中症にならないように気配り、目配りが欠かせませんでした。どの生徒さんも、時間を大切にして集中して制作してください、そのお陰で技術も個性もどんどん伸びていきました。勉強としっかりと両立し、充実した夏休みをどの生徒さんも過ごして下さったようです。これから制作にも勉強にも力を入れられる秋となります。どんどん力を付けて、次回の冬期講習では更に高みを目指せる実力をつけてください。

まんが入門コース

(講師：笹木香里)

春期講習に続き、夏期講習でもまんが入門コースを開講させて頂きました。今回もやる気十分な生徒さんが多くお申し込み下さり、こちらも指導に熱がこもりました。初めて受講される方は4コマ漫画の制作からとなりますが、皆さん豊かなアイデアを発揮され十人十色の作品が仕上がりました。中には締切の近いマンガ賞に応募する為の原稿制作を進められる方も。春期から受講されている方は、夏期では確実にレベルアップされている実感を感じ、夏期より受講されている方はこれから沢山の意欲作を生み出して下さる可能性を十分に感じています。これからも創意工夫でアイデアを形にして頂けると嬉しい限りです。

彫刻刀の入門コース

(講師：吉川美子)

この夏新設の彫刻刀入門コースでは、葉書サイズの木版画を制作しました。はじめに、彫刻刀の使い方を学び、白黒のバランスを考えながら図案を描きます。その図案を木に写しとった後、彫り、インクを付けて刷ります。生徒さんは、「サクサク彫れてゆくの気持ちいい。」「彫る作業は、無心になれるのがいい。」「また、「刷り上がりをドキドキしながら確認するのが楽しかった。」と、とても楽しんで制作して下さったようでした。刷り上がった版画は、作品の雰囲気に合わせてアクリル絵の具でペイントしたり、彫刻刀で模様を彫ったりしたフォトフレームにはめて完成させました。どの生徒さんの作品も、個性豊かで魅力的、かつ版画ならではの温かみを感じる作品に仕上がっていました。絵画とはまた違った版画の魅力を感じました。

冬期特別講習2018のご案内
2018年12月25日(火)～
2019年1月20日(日)

大通教室では、毎年恒例とさせて頂いております冬期特別講習を開催することになりました。この機会を是非ご利用頂き、皆様の個性、創造性を伸ばし、冬休みの自由研究等にお役立て頂けたらと願っております。

尚、今回の「冬期特別講習2018」に4レッスン以上を受講お申し込みの方には、12月19日(水)から22日(土)までギャラリー大通美術館で行います、「リボンハウス絵画教室クリスマス展示発表会2018～30周年記念展」の参加費4,860円を無料でご参加して頂けます。是非特別講習と展示会を合わせてお申し込みして下さりますよう宜しくお願い申し上げます。展示会ご参加をご希望の方はお早めにお申し込みの上、12月9日(日)までに作品を教室へお持ちください。また、新規額縁ご購入ご希望の方は、同じく12月9日(日)までとなっております。お得な割引を行っております。詳しくは各プリントをご参照ください。ご参加お待ちしております。

受講会場 リボンハウス絵画教室 大通教室

(住所：札幌市中央区大通西6丁目6-9)

クリーンビル3F)

期間 全コース 2018年12月25日(火)～
2019年1月20日(日)

☆A コース「2才、3才児・年少組90分・園児150分・
小学生自由研究150分コース」

- ①油彩・アクリル・水彩画
「冬の花」「冬の風景」「人物画」
- ②工作「積み立てBOX」
- ③工作「スクラッチアート」
- ④工芸「ステンドモビール」
- ⑤工芸「フィッシュモデリング」
- ⑥絵本制作「オリジナルの絵本」
- ⑦自由研究(お持込題材)

☆B コース「園児・小学生クラス 絵画の基本コース」

- すこうのきほん
- デッサンの基本
- 透明水彩の基本
- デザインの基本
- 美術ステップアップ

☆C コース「中学生からの美術の基本コース」

☆D コース「油彩・水彩・デッサンコース」

☆S コース「受験・特別コース」

☆まんが入門コース

- 「4コマまんが入門90分コース(ステップ1)」
- 「ストーリーまんが入門120分コース(ステップ2)」
- 「まんがスキルアップ120分コース」

☆彫刻刀の入門120分コース

- 「入門コース4回・応用コース4回」

申込み受付 全コース 10月中旬～

12月25日(金)まで

(開講中も受付致します。定員になり次第受付終了となりますのでお早めにお申し込みください。)



◆幼児・小学生コース (講師：吉川美子)

6、7、8月は主に各コンクールに向けて作品づくりに取り組みました。ミツバチの一枚画コンクール、宇宙の日記念コンクールなど、皆さん画面いっぱいに生き生きと描いてくれました。与えられたテーマをもとに描くことは想像力や表現力を養うことにつながると思います。教室では引き続き、様々なテーマのコンクールに応募致します。中には難しいテーマもありますが、想像力を巡らせ楽しく取り組んでいただけるよう、講師陣も努めてまいります。

◆受験・特別コース (講師：岩田美香)

大谷大学美術科の中、高、大学各受験の課題制作を取り組むレッスンや、平岸高校デザイン科や札幌市立大学、道内、道外の各美術大学の受験内容の過去問題に取り組むレッスン等、基本から応用、発展までそれぞれのレベルや到達点に合わせて制作をして頂きました。毎日、教室内で真剣に取り組んでくださり、とてもうれしかったです。受験勉強としっかりと両立して、体調に気を付けて目標を達成して頂けたらと願っております。

◆一般コース (講師：岩田美香)

ゴールデンウィーク明けからお盆までは、様々な夏の花や、夏野菜をモチーフにご用意させて頂きました。特に様々な種類のヒマワリは、夏のモチーフとしての定番となっており、一般コースの小学生さんから大人の方までたくさんの生徒さんが描いてくださいました。その他、バラも人気のある花で、小学生さんも難しい表現にチャレンジして下さりました。その他、貝殻や浮きも自由に並べて頂き、透明水彩絵の具で仕上げさせて頂きました。また、コンクールに向けて、たくさんの小、中、高校生さんが精力的に取り組んでくださりました。大人の生徒さんも、クリスマス展示会の作品を既に複数枚完成しており、とてもうれしいです。

◆イオン札幌平岡教室 (講師：高橋しのぶ)

5～7月はコンクールの絵画を中心に描き進めました。ミツバチの一枚画、50年後の宇宙、太陽系探査隊、馬の絵、円山動物園の絵、市電・地下鉄の絵、海の絵など、たくさんありましたので、できる範囲でそれぞれ頑張っておりました。

「七夕の星空をえがこう」では、藍色の色画用紙に細かく絵の具をとばして、天の川を作り、クレヨンで好きな星座を描き、スパンコールを貼り付けて、キラキラした星空を作りました。皆さん、上手に絵の具をとばして星空を表現できました。宇宙の絵にも活かすことができました。

円山動物園写生会では、それぞれ描く動物を決め、動物をかわいらしく描きました。札幌資料館写生会では暑い陽射しのなか、建物をよく観察して、細かく丁寧に描いていました。

9月からは展示会に向けての、制作も始まるので、楽しんでたくさん作ってほしいです。

◆メイクアクリニックレッスン

(講師：岩田美香)

5月にメンバーさん、スタッフさんと一緒にプリチストーン美術館展に行ってきました。道立近代美術館、三岸好太郎美術館の2館を続けて鑑賞しました。日本人になじみの深い画家の作品揃いでしたので、どのメンバーさんも楽しく、興味深く鑑賞されておりました。最後に隣接している知事公館で記念写真を皆さんで撮りました。初夏のお天気で知事公館の庭でも楽しい時間を過ごすことができました。

6月には道庁赤レンガ庁舎の前庭で写生会を行いました。池や木、赤レンガ庁舎を自由に描いて頂きました。蓮やカモの親子を描いたり、猫を描き込んだり、ベンチに座っている人をウサギのサラリーマンに描き変えたりと個性いっぱい楽しい作品揃いとなりました。この日も芸術晴れとなり、ゆったりとした写生会に終わることが出来ました。どちらの行事も思い出深いものとなりました。プリチストーン美術館展鑑賞ツアー並びに道庁写生会にご参加して下さりました皆さんに、心よりお礼を申し上げます。

◆アビターレ・デイサービスレッスン

(講師：岩田美香)

6、7、8月のレッスンでは、毎回夏の花や夏野菜をご用意して透明水彩絵の具で描いて頂きました。夏の花の定番といえばヒマワリです。「パイン」「サンリッチオレンジ」「ピンセントクリアオレンジ」「ピンセントネーブル」「サンリッチマンゴー」「モネパレット」を順番に登場させて、花びらの表情の違いを楽しみながら描いて頂きました。ユリやダリア、デルフィニウム、グラジオラス、バラ、リンドウなど様々な花も一緒に生けました。皆さんしっかりと観察をして、色や形の違いを上手に描いて、それぞれの個性を出して頂きました。夏野菜は、様々な色のパブリカやトマト、水ナス、丸ナス、米ナス、長ナスなど色のはっきりとしたお野菜を毎回ご用意しました。ワインのビンやグラスなどどうまく組み合わせて、夏らしいビタミンカラーの素敵な卓上画に仕上げてくださいました。どのメンバーさんもどんどん上達されて、とっても嬉しいです。



ティーチャーズ Teachers

～秋号のテーマ～
「実りの秋」

◇実りの秋

(講師：高橋しのぶ)

北海道は美味しいものがたくさん。秋になると、いろいろなところで収穫祭、豊穡祭が行われてとてもワクワクします。「道の駅」などもよく訪れては、野菜をたくさん買ってしまいます。一番楽しみなのは、なんといっても「新米」です。新米の美味しさが楽しめる時期はいつも待ち遠しいです。実家が米農家なので、米には今のところ不自由していませんので、父母には本当感謝です。ご飯のお供に塩っぱい鮭やゴロゴロ野菜のカレーなど、たくさん食べ過ぎてしまいます(^)。毎年、美味しいお米を食べると幸せな気持ちになります。

◇実りの秋

(講師：木谷千恵)

秋は美味しいものが多いですが、私は銀杏が好きです。大学生の頃、秋になるとよく大学の清掃員さんが拾った銀杏を分けてくれました。それを皆でアトリエの古いストーブの上に並べて、絵を描く合間に炙っておやつにしました。銀杏はそのまま炙るとパーンと弾けて危ないので、炙る前に少し割っておきます。そして火が通り、香ばしい香り。秋のささやかなご馳走です。

◇実りの秋

(講師：奥村公恵)

私は、自宅に小さな庭があり、花や植物を植え育てています。植物は一年で枯れてしまう一年草。毎年生き続け、花咲き実がなる多年草がありますね。一年草の分類の野菜類を苗や種を春植えます。肥料やお水を与え、トマトや胡瓜、茄子、ハーブ類や豆を7月から10月くらいまで収穫します。多年草の分類の果実類はサクランボ、ベリー類、グミ、葡萄を植えています。果実の花は、バラ科なので花もかわいらしく、私の絵の題材になります。甘い香りのするものもあり、夏のお庭は白やピンクの花で彩られます。半月後、赤い実がなりジャムや冷凍に冬の保存食作りをします。葡萄の花は、とても小さく葉に隠れています。甘い香りが風にのって辺りにたどります。葡萄の実は、大きくなるのに4か月かかり、雪虫の飛び始める10月終わりには甘くなります。葡萄もみんなで分け合い、ジュースやジャムにさせていただきます。植物を植え育てることで、太陽の光と水、土、の力を感じます。それらは、私に仕事を与え、楽しませ、作物としての恵みをも与えてくれます。自然を感じる事が気象や環境を大切に思うきっかけになります。どうか皆様も北海道の素晴らしい自然の恵みを味わい楽しんでください。

◇秋の味覚

(講師：笹木香里)

秋は暑すぎず寒すぎずちょうど良い気候であるためスポーツや趣味などをするのにも適している季節かもしれません。中でも食欲の秋。山や海の幸も旬を迎え、あらゆる味覚が私を魅了してきます(笑)焼き秋刀魚、茸の五目ご飯など、特に和のお料理が大好きです。そこで誰もが“食べ過ぎ”に気をつけたいところ。これは実は、秋からの“日照時間”の減少にも理由があるそうです。日光には精神の安定化を保つ神経伝達物質セロトニンを分泌させる作用がありその分泌の減少を補うには食べること・睡眠を摂ることで抑えられるとか。単純に美味しいものを欲張る、というだけでは無かったと知り、少し安心しました。セロトニン分泌量を増やす方法は様々あるそうですが、折角なら秋の味覚を楽しみながら、が良いですね。

◇実りの秋

(講師：吉川美子)

我が家には、小さな畑があります。毎年数種類の野菜を植えていますが、ここ数年育ちが悪く、収穫も減ってきました。気候のせい？土の栄養が足りない？水が足りない？愛情が足りない？などなど考えられる点は多々あります。多分、全てその通りなのだと思います。何かしら対策はとってみるのですが、なかなか思う様にはいきません。毎年、庭を眺めては一喜一憂する事に疲れてきます。それでも秋になり、結果的には、何かが不作でも他の何かが収穫できたりしています。しみじみ「自然は、自分の思う様にはならないのだ。」と感じます。今年の秋も、多くの実りは期待できそうにもありませんが、それはそれでよしとする事にします。

◇実りの秋

(講師：平塚花穂)

実家の庭は、そんなに広くはないけどもいろいろな木が植えてあります。夏は枝が折れるくらい実がなるイチジク、そして秋にはブドウが採れます。マスカットみたいな淡い黄緑色の実で、種類はよくわからないのですがものすごく甘いのです。夏に大量の蚊に刺されながら親がブドウの房に一つ一つカバーをかけて大切に育てています。年に数回しか帰らないけど、毎年楽しみです。

◇実りの秋

(講師：水上佳人)

残暑が厳しいですが皆様はいかがお過ごしでしょうか。最近では秋があるのかないかわからない時がありますね。「実りの秋」というテーマですが、やはり一番に思いつくのは栗やキノコなど秋の旬な食材でしょうかね。しかし食材だけでなく夢や恋なども実るかもしれません。ロマンチズムというわけではありませんが、秋は感覚的にいいものだと思うのです。色づく紅葉、身のしまった秋刀魚、等々皆様も今年の秋は『実り』を探しに行かれてはいかがでしょうか。

◇秋は食材もシックな色になります

(講師：岩田美香)

お盆が過ぎると、秋の食材が一気に食卓を賑わせます。気温が下がるにつれて、美味しさも増してきます。そして初雪の頃に、冬ならではのメニューにハトンタッチします。私は食いしん坊なので、秋の味覚がスーパーやデパートで並ぶとすぐに飛びついてしまいます。野菜も魚も肉も果物も大好きです。特にキノコには目がありません。子供の頃、父がよく落葉キノコを採ってきて、母が大根やナスと一緒に味噌汁にしてくれました。ぬるっ、とろっとした食感がお気に入りでした。今も鍋料理にマイタケやしめじ、えのき、なめこなど大量に入れて、目で、香りで、舌で秋を堪能します。栗も大好きで、焼き栗は勿論のこと、栗おこわや栗きんとん、栗むし羊羹やモンブランなどどんなレシピにもパーフェクトです。肉や魚も寒くなるにつれて脂がのってきて、まるまるとなり、食欲が倍増します。

リボンハウス絵画教室のモチーフも、8月後半から花も野菜も果物も秋らしくなります。近年は年中買うことが出来るので、旬を感じなくなってきました。それでも秋のモチーフを描きながら、札幌の短い夏を惜しみつつ、芸術の秋の訪れを感じ、少しでも長く秋を満喫したいと思っています。

冬が来たらすぐに「クリスマス展示会 2018～30周年記念展」の開催となります。生徒の皆さんとともに、私も展示会に向けて力を尽くして行きたいです。



夏期講習
小学4年生 女子
「インコのデート」



夏期講習
4さい 女子
「りのとアイスクリーム」

「円山動物園写生会」ならびに「札幌市資料館写生会」にご参加を頂きまして誠にありがとうございました。

今年度は「円山動物園写生会」を6月9日(土)に、そして「札幌市資料館・大通公園～夏の写生会」を7月14日(土)に無事に開催することが出来ました。両日ともに、リボンハウス絵画教室大通教室、イオン札幌平岡教室の生徒さんと保護者の皆さんが多数ご参加をしてくださりました。たくさんのご参加を頂きまして誠にありがとうございました。

今年、5月19日(土)開催予定でした「札幌市時計台スケッチと館長さんとの楽しい時計台見学会2018」が悪天候により中止となり、残りの写生会が無事に開催することを願っておりました。円山動物園写生会も札幌市資料館写生会も前日まで雨が続き、当日の朝までとても不安でした。

円山動物園写生会では、天気予報通り、朝から雨交じりの天候となってしまう、予定しておりました動物園見学ツアーを20分ほど長めにして天気の回復を待ちました。次第に日が差してきて無事にスケッチをすることが出来ました。解散直後にまた雨が降り出し、最後までハラハラした写生会となりました。ご参加頂いた皆様には、たくさんのご心配とご迷惑をお掛け致しました。この場をお借りしてお詫び申し上げます。

札幌市資料館写生会では、うれしい夏晴れとなり、暑過ぎるほどのお天気となりました。スケッチ中は、日陰を探しながらの制作となりました。資料館館長さんとボランティアガイドさんによる資料館見学ツアーも興味深いお話をたくさん伺うことが出来て、思い出深い写生会となりました。

両写生会ともに、幼児さんから一般コースの大人の生徒さんまでたくさんのご参加がありました。後日、全員が教室内のレッスンで無事に完成していただきました。

円山動物園写生会の作品は、幼児さん、小学生さんを対象とした「円山動物園第46回幼児児童動物画コンクール」に出展させて頂きました。元気いっぱい動物さん揃いでうれしかったです。9月23日(日)から10月23日(火)まで円山動物園内第1レストランにて展示されます。

札幌市資料館写生会作品は、10月2日(火)から21(日)までの期間に、札幌市資料館2階ギャラリーで展示して頂きます。一部、小学生さんの作品は、第36回時計台まつり児童絵画展にも出展させて頂きました。どの作品も堂々とした資料館の建物に描かれております。どちらの作品も是非、ご覧くださいませ。

写生会中止のお詫び

9月8日(土)開催予定となっておりました「北海道神宮写生大会2018」は9月6日(木)未明におきました大地震により中止となりました。ご参加お申込みを頂きました生徒の皆様並びに保護者の皆様に心よりお詫び申し上げます。

代表 岩田 美香

ティーチャーズ Teachers

～各自のテーマ～

◆私の周りの生き物たち1 (講師：奥村公恵)

夏の昆虫といえば皆さんはどんな虫をおもいうかべますか？鈴虫やコウロギ、バッタ、クワガタ、蝶、トンボ、北海道なら山に遊びに行けば、簡単に目にすることができるでしょう。私の自宅は札幌駅から3キロ圏内地下鉄駅から5分ほどのところで、住宅地です。私の子供の頃は、白樺や桜等背の高い木が植えてありましたが、大きくなりすぎたため切られて、大きな切り株になっていました。切り株の周りは花等の背の低い多年草やアスパラ等がうえられていました。丁度長男が3歳くらいの夏の夕方、外出から帰ると伸び切ったアスパラガスにじっとしている蝉が！私は驚きました。生まれたての蝉は土からわずか50センチほどの頼りない細いアスパラの枝の一部のようにとまっています。おそらく土の中から成虫となってよじ登ってきたのに、上るはずの木がなくなり、アスパラに上り羽を乾かしていたのでしょう。蝉が土の中で6年間も生きていた神秘を感じながら子供に説明したのを覚えています。成虫としての短い時間を全うしてまた6年後に生まれてきてくれる事を信じて、お庭には除草剤や農薬は一切使わないようにして手入れしています。あれから庭で蝉には出会っていませんが、住宅街にいるはずのないアゲハ蝶の幼虫や成虫が庭で見かけることができます。夏休み皆さんも植物や昆虫を観察して楽しんでください。

◆毎年恒例の一念発起 (講師：笹木香里)

毎年秋になると、必ずチャレンジすることがあります。それはジョギングです。夏が終わり、涼しく動きやすい時期になると「何か運動でも」と思い立ち、気軽に始められそうなものかと考えると必ず走ることに辿り付きます。気合を入れてスニーカーを新しく購入し、楽しく行うのも1週間が限界。その内に休む間隔が空いてゆき、気が付けば長い冬の季節がやってきます。冬が終わったら…とと思っている内に春になる頃には、運動への情熱は冷め切っています。そして夏を過ぎ、秋を迎え、冒頭に戻る…ということをご数年繰り返しています。雪の降る日でも軽々と走っているランナーの方を見かけると、つい尊敬の眼差しを送ってしまいます。

◆秋の気配 (講師：吉川美子)

北海道は、お盆を過ぎると、秋の気配が漂ってきます。ススキが風に揺れ、空にはたくさんのトンボが飛んでいます。秋は過ごしやすく、美味しいものもたくさん店頭に並び、楽しみです。一番楽しみなのは、落ち着いてじっくりと何かに集中できる事です。私は、秋の気配と共に、手仕事が好きでうずうずしてきます。暖かい家の中で、ちまちまと編み物をしたり、刺繍をしたり。今年は何かと忙しく、まだ何をしたら良いか思いつきませんが、そろそろ編み針をだそうかなと思っています。

◆田舎での生活6 (講師：木谷千恵)

イギリスへ行って初めて経験したことのひとつが陶芸です。大学の授業の一環で、毎年秋に野焼きをします。野焼きとは、窯を使わず、屋外で直に火でやきものを焼く方法です。やきものを原点から学ぶため、陶芸用の粘土は使わず、河原で粘土を掘るところから始め、最後は山へ行き穴を掘り、そこに作品を並べて焼きます。翌日、熱が冷めてからやきものを掘り出します。火の加減や作品を置いた位置によっても仕上がりは様々で、どの作品もそれぞれの趣があります。焼成時の偶然によって仕上がりが変化する陶芸の面白さと奥深さを感じました。

◆世界のお土産 (講師：平塚花穂)

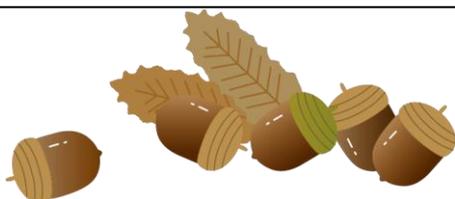
台湾ではマンゴーの美味しいカキ氷や小籠包を食べた後に、近くにある台所用品のお店で丸いカゴを買いました。店内には所狭しと蒸し器やカゴ、竹のトレイ、ザル、などなど、天井からぶら下がっていました。

何のためのものかわからないで買ったのですが植物の皮？茎？で丁寧に編まれたかわいい蓋つきのカゴです。私は飾りのついたヘアゴムやバレッタをたくさん集めているので、そのカゴが大活躍。最近、入れすぎて蓋が閉まらなくなってしまいました。また今度行ったら違うサイズのカゴを見つけに行きたいと思います。

◆秋 (講師：水上佳人)

皆様こんにちは。ここ最近台風や地震など自然災害が猛威を振っている状況にありますが、この場を借りて被害にあわれた方のご冥福をお祈り申し上げます。

さて、夏も佳境に差し掛かり秋に近づいてきたと思いますが、秋はあっという間に過ぎてしまいそうですね。けれども何をするにしても秋という季節は気候上大変過ごしやすい季節なのでこの事態ではありますが、ぜひ皆様も外出し新しい発見や、見聞を広げる絶好の機会かと思えます。インプットとアウトプットを繰り返して豊かな創造力を高めていきましょう。



七夕の星空をえがろう

(6月レッスン)

- もちもの... 筆記用具・絵の具セット
クレヨン・色えんぴつ・ポンド
その他...☆の形のスパンコール、ビーズ、キラキラポンなど。

① 黒っぽい紙に細かく絵の具をとばして、「天の川」をつくる。



企画制作 (講師: 高橋しのぶ)

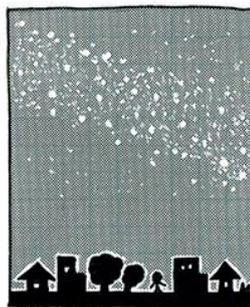
● 濃いめにといた絵の具をパレットのはし(固いもの)で筆を紙の真上からはじく。

絵の具をしずみにしてとばす!

周りの人に注意!!

※ 絵の具をつけたくないところには、チラシの紙などでかぶせておくとしずみがかからないよ。

② 「天の川」が乾くまで、画面下の方に建物や木などのシルエットを描こう。黒色で



シルエットとは...
かたち りんかく
形の輪郭だけ描いたもの。
かげえ
影絵。

③ クレヨンなどで自立つよりに星空を描く。自分の好きなものを星座にしたり... オリジナルの星座や月、星などたくさん描こう。

④ ☆の形のスパンコールやビーズをポンドで貼り、キラキラした星空にしよう。

ワンポイント

● ポンドは紙のほうに少しつけてビーズを貼っていきなう。



夏期特別講習2018制作特集



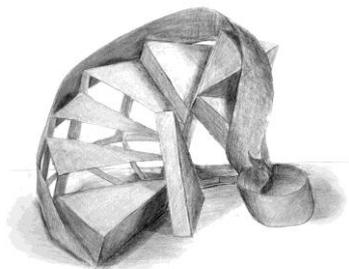
小1女子
絵本制作「オリジナルの絵本」



小5男子 工芸「ジグソーパズル」



小5女子
工芸「スタンドグラス」



受験高2男子
「立体構成デッサン」



一般女性 工芸「版画」
「君を想うニヤ」



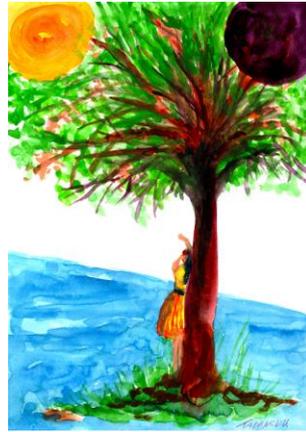
小2女子 工作「BOXアート」



一般女性
「紅甘夏と林檎と
チューリップ2輪」



一般男性
「一番寒い日」



一般男性
「無我」



一般女性
「夏の花たち」



一般男性
「パプリカ」



一般女性
「あじさいと夏の彩り」



一般男性
「地上絵」



一般女性
「夏の風景をスケッチ」



一般男性
「にゃんこおどり1
(ねておどるにゃー)
(めんどくさいにゃー)」



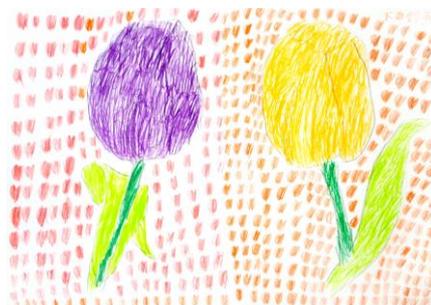
一般男性
「にゃんこおどり2
(さっさと立つにゃー)
(暑苦しいにゃー)
(きあいにゃー!!)」



一般男性
「にゃんこおどり3
(おどりはこうかにゃー)
(もっともえるにゃー)
(やけくそにゃー!!)」



一般男性
「Study」



一般女性
「チューリップとハート」

夏期特別講習2018 まんが入門コース 生徒さんの作品



さいとうちゃんさんの作品「社畜看護師さいとうちゃん」



さくらちゃん (小2) の作品「うちゅうに行っちゃった」



じゅーさんの作品「なぜあらんどちゅと★」



SMLさんの作品「ズボラOL ちいさん」



齋藤 文彦さんの作品「秋桜」



小学4年生 女子
「みんなでおふろ」



小学3年生 女子
「ひまわりとチーズ」



小学3年生 男子
「なかよしいなピンと
リンゴとレモン」



中学1年生 女子
「ブルーのワインの
ピンとレモン」

夏期特別講習2018生徒さんの作品



RIBBON HOUSE
リボンハウス絵画教室



大通教室（本部） 〒060-0042

札幌市中央区大通西6丁目6-9 クリーンビル3階



AON 札幌平岡店 イオンモール札幌カルチャーセンター平岡2階



アビターレ・デイサービス教室



大通デイケアレッスン教室

代表：TEL/FAX 011-232-6715

<http://www.ribbonhouse-artschool.jp/>